

## 全日本大学バスケットボール新人戦(プレ大会)関西予選会

### 競技注意事項

- 競技規則 現行の「公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則」を適用する。
- エントリー
- ・スタッフのエントリーは、部長・主務の各1名と、副部長、総監督、監督、助監督、コーチ、Aコーチ、学生コーチ、トレーナー、副務、MGの中から5名の計7名以内とする。また部長が監督を兼任している場合は1名と考える。
  - ・選手の大会エントリーは、全日本大学バスケットボール新人戦(プレ大会)に準じる形とし、1年・2年・3年生に限定する。
  - ・選手の大会エントリーは無制限とし、番号は固定する。ただし、特別な事情がある場合には事前に申し出ること。また、ゲームエントリーは18名以内とする。
  - ・原則としてエントリー締め切り後、エントリーされたメンバーの変更は認めない。
  - ・その他は(一財)全日本大学バスケットボール連盟の規約に準ずる。
- ユニフォーム
- ・ユニフォームは原則としてタイムスケジュールの対戦表の左側に表記されているチームが淡色、右側に表記されているチームが濃色を着用する。また、全員が自チームのユニフォームで同じ色形のものとする。(ゼッケンの使用、テーピング等での加工は認めない)
  - ・選手のエントリー番号は0または00番、及び1~99番とする。(同一チーム内で0番と00番は同時にエントリーすることは認めない)(01~09番は認めない)
  - ・指定された番号以外のユニフォームを着て試合に出場することは認めない。
  - ・ユニフォームのパンツの長さはひざ上までとする。ひざ頭にかかってしまう長さのパンツは、公式大会のユニフォームとしては認められない。
  - ・ユニフォームの下にTシャツを着ることは認められない。
  - ・アームスリーブで、シャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。ただし、同じチームのプレイヤーは同じ色を着用しなければならない。
  - ・脚のコンプレッションスリーブで、パンツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。ただし、同じチームのプレイヤーは同じ色を着用しなければならない。
  - ・リストバンドで、幅は最大10cm、繊維素材でできたシャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。ただし、同じチームのプレイヤーは同じ色を着用しなければならない。
  - ・腕や肩、脚等のテーピングで、シャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。ただし、同じチームのプレイヤーは同じ色を着用しなければならない。
  - ・足首の装具で、透明か黒色か白色のもの。ただし、同じチームのプレイヤーは同じ色を着用しなければならない
  - ・ナンバリングシャツをユニフォームの代用にはできない。
  - ・やむを得ない事情により上記を厳守できない場合は、事前に当連盟に申請し、許可を得ること。
- ベンチ
- ・淡色チームがオフィシャル席に向かって右側とする。
  - ・ベンチにはゲームエントリーされた選手及びスタッフ以外は入ることはできない。
- オフィシャル
- ・オフィシャルは、全ゲーム当連盟の指定により行う。



(タイムスケジュールで確認のこと)

必ず試合開始 10 分前には着席。原則 7 名で行うこと。

※棄権のあった試合の次の試合のオフィシャルは棄権チームが行う。

- メンバー表
- ・当連盟指定の用紙を用い、試合開始予定時刻の 45 分前までに大会本部に提出し、チェックを受けること。
- ゲーム開始
- ・原則として定刻通りに開始する。
  - 但し、前ゲームが定刻に終了しない場合は、前ゲーム終了後 10 分後に開始する。
- 注意事項
- ・試合球は、Molten 製 BG5000 を使用する（当連盟が用意する）。
  - なお、練習球は各チームで用意すること。
  - ・各会場の開場時刻は第 1 試合開始時刻の **90 分前**とする。
  - ・第 1 試合のコートアップ開始時刻は、第 1 試合開始時刻の **60 分前**とする。
  - ・ハーフタイムの練習は、原則認めない（新型コロナウイルス感染防止の観点から）。
  - ・試合開始予定時刻より 15 分以上遅れた場合は棄権とする。
  - ・やむを得ず棄権する場合は、当連盟に早急に連絡し指示に従うこと。
  - ・棄権があったコートでの練習は定刻の 20 分前からとする（ボールの使用は 10 分前から認める）。
  - ・イン用、アウト用シューズの区別をはっきりとしなければならない。
  - ・選手は危険と思われるもの（指輪・ピアス・ヘアピン）は身につけないこと。
  - ・ビデオ撮影をする際はバッテリーを使用すること（コンセント使用禁止）。
  - ・ベンチからのビデオ撮影はベンチに着席時のみ可能とする。
  - ・負傷に対しての処置に十分に注意し、健康保険証またはそのコピーを携帯すること。
  - ※大会中、各自でスポーツ傷害保険に加入するなど自己責任で対処すること。
  - 試合中の事故についても当連盟は責任を負わない。
  - ・貴重品の管理は各チームで行うこと。
  - ・各施設の利用規則を厳守すること。
  - 特に、禁煙とされているエリアでの喫煙は控え、マナーを守ること。
  - 各会場への自家用車での乗り入れは原則禁止とする。
  - ・新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、**2022年度関西女子学生バスケットボール連盟「新型コロナウイルス感染症感染対策（感染予防・感染防止）のためのガイドライン」**に沿って感染予防対策を遵守すること。
  - ・参加同意書を提出し、毎試合ごとに健康チェックシートを提出すること。
  - ・原則、無観客で試合を行うため、エントリーされているメンバー（スタッフ・選手）以外の試合会場への立ち入りは認めない。
  - ・試合終了後、帰宅時に、集団（3 名以上）の会食を禁じます。

※ 競技注意事項を遵守しない場合や規定していることに抵触する競技運営上の事態が生じた場合には、競技部会で審議し、理事会もしくは常任理事会で決定する。